令和６年度　東京都立大森高等学校定時制課程学校運営連絡協議会実施報告書

１　組　織

（１）東京都立大森高等学校　学校運営連絡協議会（定時制課程）

（２）事務局の構成　　計４名

経営企画室長(事務局長)、副校長、教務主任、経営企画室職員１名

（３）内部委員の構成　　計６名

校長、副校長、経営企画室長、教務主任、生活指導主任、進路指導主任

（４）協議委員の構成　　計６名

近隣中学校長、警察署職員、消防署職員、大田区役所職員（２名）、地域自治会長

２　令和６年度学校運営連絡協議会の概要

（１）学校運営連絡協議会の開催日、内容、その他

第１回　令和６年６月２１日（金）

令和５年度学校経営報告、令和６年度学校経営計画の説明、各分掌の取り組みについて、本校の現状と課題等説明、意見交換（大田区内における外国籍若年層について、大田区内における青少年の健全育成について）

第２回　令和６年１１月２２日（金）

各分掌報告、意見交換

学校評価アンケートに関する提案、学校評価の内容

第３回　令和７年２月１４日（金）

各分掌報告、学校評価アンケート結果報告、意見交換（夜間定時制課程高等学校のニーズについて）

（２）評価委員会の開催日時、会場、出席者、内容、その他

第１回　令和６年１１月２２日（金）

評価アンケートの実施時期及び回収方法と集計分析、評価者への周知

第２回　令和７年２月１４日（金）

学校評価アンケート集計結果の分析・考察、課題の整理について

３　学校運営連絡協議会による学校評価

（１）学校評価の観点

学校運営、教科指導、生活指導、進路指導、防災教育推進、教職員の組織等から本校の教育活動が生徒にとって充実したものとなっているか。

（２）アンケート調査の実施時期・対象

実施時期　　令和６年１２月～令和７年１月　*Microsoft Forms による回答形式

対　　象

調査対象	依頼数	回答数	回答率
生　徒	21	21	100.0
保護者	16	4	25.0
教職員	7	7	100.0
地　域	50	13	26.0

（３）主な評価項目

教科指導、生活指導、進路指導、防災教育推進、教職員の指導体制等に係る１９項目

地域住民用のみ　生徒の様子、学校と近隣との協力体制等１０項目

４　評価結果の概要

令和５年度の生徒、保護者、教員の回答、並びに令和６年度の生徒、保護者、教員の回答グラフを上下に配置することで、その変化、傾向を分析した。設問は全体で 20 項目（生徒用 19 項目）としたが、生徒と学校生活という観点から 15 項目に絞って分析を行った。

（１）全体的に、肯定的な評価（１よく当てはまる　２やや当てはまる）が否定的な評価（３あまり当てはまらない　４全く当てはまらない）を上回っている。

（２）いくつかの項目で、教職員と生徒の差異が見られるが、学校が一体となった取り組みを実践していくために、この差について認識をしつつ、縮めていく必要がある。

また、保護者については、回答が４名ということがあり、ほぼすべての項目で、肯定的・否定的回答が半々であった。

（３）肯定的な評価の割合が６０パーセントを超えなかった項目が、生徒について１項目、教職員について０項目、保護者については１項目以外すべて超えていない。

（４）肯定的な評価の割合が６０パーセントを超えた項目は、全４５回答中３１回答であった。これは全体の６９％である。また、８０パーセントを超えた項目は、全４５回答中１６回答であった。これは全体の３６％である。どちらも昨年度から減少しているが、生徒・教職員のみで比較するとほぼ同率である。これらの結果から、学校に対する評価満足度は、高いレベルを維持していると言える。

５　学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項

（１）学校運営

・家庭・地域との連携と積極的な情報発信を図り、広報活動を推進する。

・自立支援チーム等と連携して、学校生活の充実と退学者の減少に継続して取り組む。

（２）学習指導

・授業改善に向けた組織的取組を推進し、生徒一人一人に応じた学力向上を図る。

・基礎学力から再度やり直しをしたいと考える生徒や、上級学校への進学を考える生徒など、学力の幅があるが、少人数であることを生かして、生徒の状況に応じた指導を行う。

（３）特別活動

・生徒の主体的な取組により特別活動を活性化させ、学校生活の充実を図る。

（４）生活指導

・教職員の共通理解に基づき、規範意識を高め、基本的生活習慣を確立する指導の徹底を図る。

（５）進路指導

・組織的・系統的なキャリア教育を推進し、生徒の進路意識を高めて、早期からの進路実現を図る。

（６）健康・安全

・健康的な生活習慣を確立し、生涯にわたって健康を維持する指導を組織的に行う。

6　「学校がよくなった」と考える協議委員の割合

（１）協議委員人数　６名

（２）学校がよくなったと答えた協議委員の人数

そう思う	多少そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
5	0					1

7　職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

・今年度については、参加実績なし。